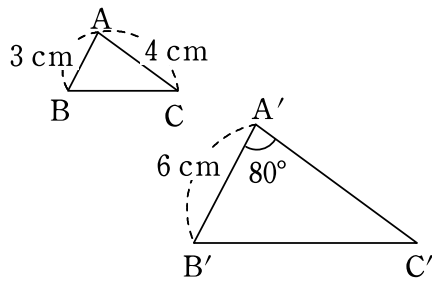


**Q1** 下の図で、2つの図形がそれぞれ相似であるとき、次の問に答えなさい。

(1)



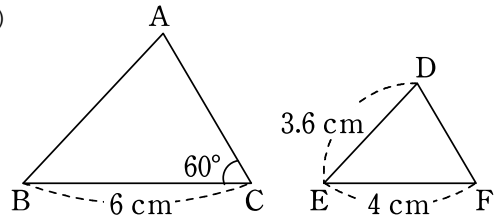
① 記号 $\sim$ を用いて式で表しなさい。

② 相似比を求めなさい。

③ 辺 $A'C'$ の長さを求めなさい。

④  $\angle A$ の大きさを求めなさい。

(2)



① 記号 $\sim$ を用いて式で表しなさい。

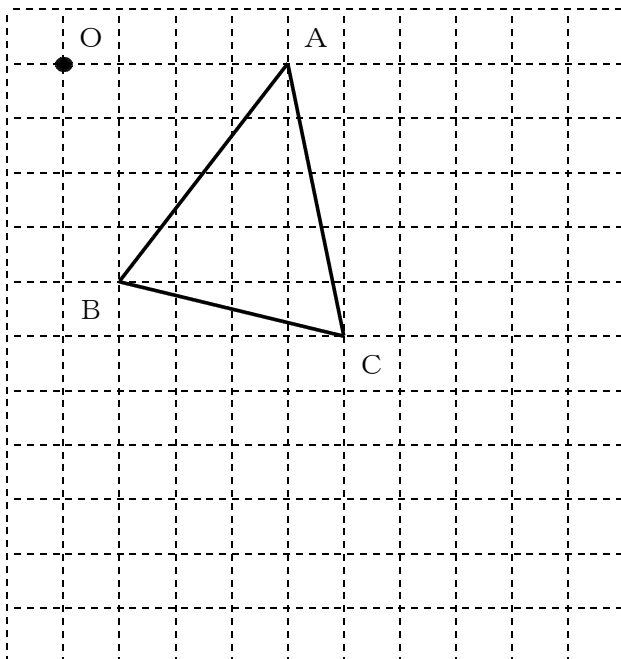
② 相似比を求めなさい。

③ 辺 $AB$ の長さを求めなさい。

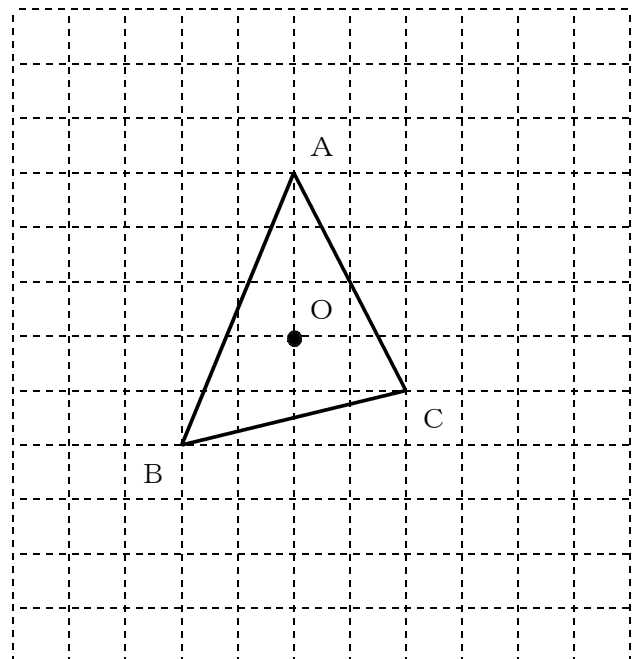
④  $\angle F$ の大きさを求めなさい。

**Q2** 下の図に、点 $O$ を相似の中心として、 $\triangle ABC$ と相似の位置にあり、 $\triangle ABC$ を2倍に拡大した $\triangle DEF$ を書きなさい。

(1)



(2)



＜今日のひとこと＞

成功と失敗の一番の違いは、途中で諦めるかどうか。(スティーブジョブズ)

**Q1** 下の図で、2つの図形がそれぞれ相似であるとき、次の問に答えなさい。

(1) ①  $\triangle ABC \sim \triangle A'B'C'$

②  $3:6=1:2$

③  $A'C'=8\text{ cm}$

④  $\angle A=80^\circ$

(2) ①  $\triangle ABC \sim \triangle DEF$

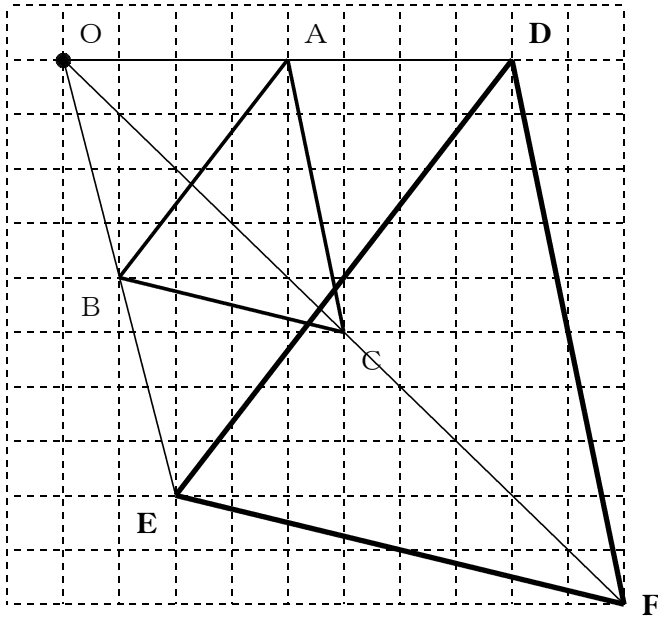
②  $6:4=3:2$

③  $AB=5.4\text{ cm}$

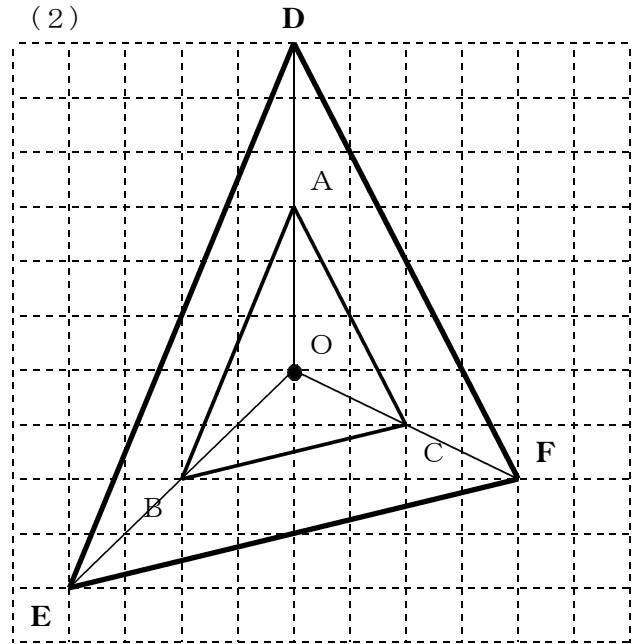
④  $\angle F=60^\circ$

**Q2** 下の図に、点Oを相似の中心として、 $\triangle ABC$ と相似の位置にあり、 $\triangle ABC$ を2倍に拡大した $\triangle DEF$ を書きなさい。

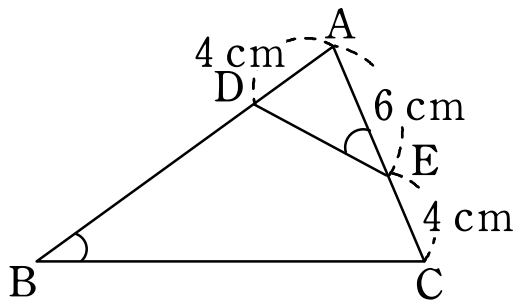
(1)



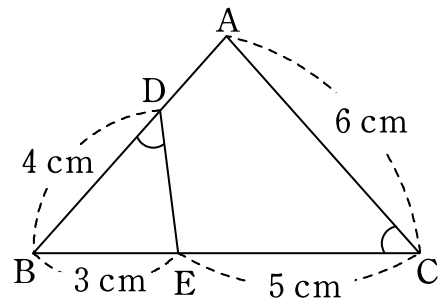
(2)



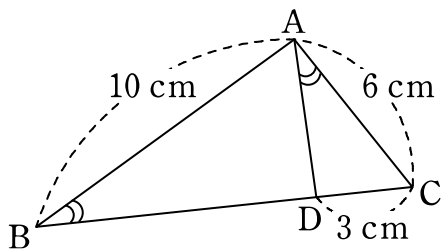
**Q1** 下の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle AED$ である。このとき、DBの長さを求めなさい。



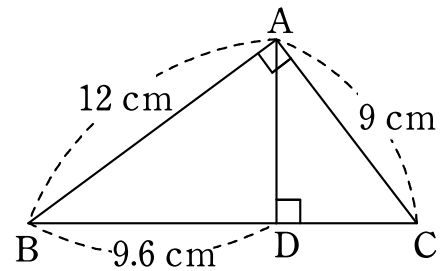
**Q2** 下の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle EBD$ である。このとき、ADの長さを求めなさい。



**Q3** 下の図で、ADの長さを求めなさい。



**Q4** 下の図で、ADの長さを求めなさい。



＜今日のひとこと＞

神様は乗り越えられない試練は与えない。(池江璃花子)

**Q1**  $DB = 11 \text{ (cm)}$

**Q2**  $AD = 2 \text{ (cm)}$

**Q3**  $AD = 5 \text{ (cm)}$

**Q4**  $AD = 7.2 \text{ (cm)}$

**Q1** 下の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle AED$ である。このとき、 $DB$ の長さを求めなさい。 $\triangle AED \sim \triangle ABC$  より

$$AE : AB = AD : AC$$

$$6 : AB = 4 : 10$$

$$AB = \frac{6 \times 10}{4} = 15 \text{ (cm)}$$

$$\text{よって, } DB = 15 - 4 = 11 \text{ (cm)}$$

**Q2** 下の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle EBD$ である。このとき、 $AD$ の長さを求めなさい。 $\triangle ABC \sim \triangle EBD$  だから

$$AB : EB = BC : BD$$

$$\text{よって } AB : 3 = 8 : 4$$

$$AB \times 4 = 3 \times 8$$

$$AB = 6 \text{ cm}$$

$$\text{したがって } AD = 6 - 4 = 2 \text{ (cm)}$$

**Q3** 下の図で、 $AD$ の長さを求めなさい。 $\triangle ADC$  と  $\triangle BAC$  において仮定より  $\angle DAC = \angle ABC$ 共通だから  $\angle ACD = \angle BCA$ 

よって、2組の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle ADC \sim \triangle BAC$$

ゆえに  $AD : DC = BA : AC$ 

$$AD : 3 = 10 : 6$$

$$AD \times 6 = 3 \times 10$$

$$6AD = 30$$

$$\text{したがって } AD = 5 \text{ (cm)}$$

**Q4** 下の図で、 $AD$ の長さを求めなさい。 $\triangle ABC \sim \triangle DBA$  だから

$$CA : AD = AB : DB$$

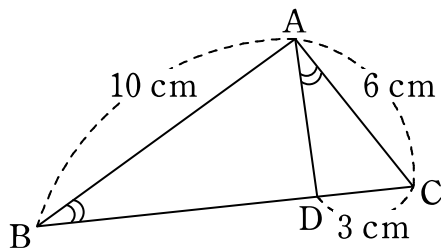
$$9 : AD = 12 : 9.6$$

$$AD \times 12 = 9 \times 9.6$$

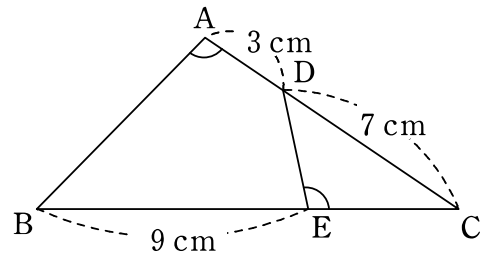
$$AD = 7.2 \text{ cm}$$

Q 次の問に答えなさい。

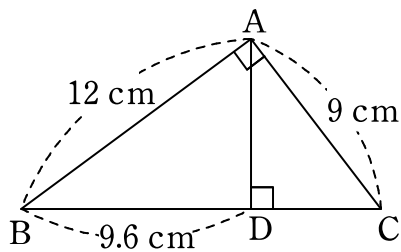
① 下の図で、ADの長さを求めなさい。



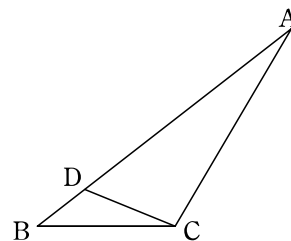
② 下の図で、ECの長さを求めなさい。



③ 下の図で、ADの長さを求めなさい。



④ 下の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle CBD$ である。AB = 7 cm, BC = 3 cm, CA = 5 cmのとき、CDの長さを求めなさい。



＜今日のひとこと＞

人にしてあげたことは忘れたほうがいい。人にかけての迷惑は忘れちゃいけない。(くまのプーさん)

Q 次の問に答えなさい。

- ①  $AD = 5$  (cm)      ②  $EC = 5$  (cm)      ③  $AD = 7.2$  (cm)      ④  $CD = \frac{15}{7}$  (cm)

Q 次の問に答えなさい。

- ①  $\triangle ADC$  と  $\triangle BAC$  において

仮定より  $\angle DAC = \angle ABC$

共通だから  $\angle ACD = \angle BCA$

よって、2組の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle ADC \sim \triangle BAC$$

ゆえに  $AD : DC = BA : AC$

$$AD : 3 = 10 : 6$$

$$AD \times 6 = 3 \times 10$$

$$6AD = 30$$

したがって  $AD = 5$  (cm)

- ②  $\triangle ABC$  と  $\triangle EDC$  において

$\angle BCA = \angle DCE$  (共通) ..... ①

$\angle BAC = \angle DEC$  ..... ②

①, ② より、2組の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle ABC \sim \triangle EDC$$

よって  $AC : EC = BC : DC$

$EC = x$  cm とすると

$$10 : x = (9 + x) : 7$$

$$x(9 + x) = 70$$

$$x^2 + 9x - 70 = 0$$

$$(x + 14)(x - 5) = 0$$

$x > 0$  だから  $x = 5$

したがって  $EC = 5$  cm

- ③  $\triangle ABC \sim \triangle DBA$  だから

$$CA : AD = AB : DB$$

$$9 : AD = 12 : 9.6$$

$$AD \times 12 = 9 \times 9.6$$

$$AD = 7.2 \text{ cm}$$

- ④  $\triangle ABC \sim \triangle CBD$  であるから

$$AC : CD = AB : CB$$

$$5 : CD = 7 : 3$$

$$CD \times 7 = 5 \times 3$$

$$\text{よって, } CD = \frac{5 \times 3}{7} = \frac{15}{7} \text{ (cm)}$$

Q 誠さんは水たまりに映る校舎を見て、三角形の相似を利用して校舎の高さを求めることができないかと考えた。次の〈誠さんが考えた方法〉を読み、(1)、(2)に答えなさい。

〈誠さんが考えた方法〉

- 1 図1のように、水平な地面上で、水たまりに校舎の先端が映って見える位置にまっすぐ立つ。
- 2 図1での位置関係を、模式図で図2のように表す。  
ただし、各点はそれぞれ次の位置を示す。  
点A 校舎の先端  
点B 点Aの位置を通り地面に垂直な直線と地面との交点  
点C 誠さんから見た水たまりに映った校舎の先端  
点D 点Cの位置を通り地面に垂直な直線上の点  
点E 誠さんの目  
点F 誠さんが立っている地点  
また、3点B, C, Fは同じ直線上にあり、直線AB, DC, EFはいずれも直線BFと垂直である。
- 3 光の入射角と反射角が等しいことを使って三角形の相似を示し、相似比から校舎の高さABを求める。

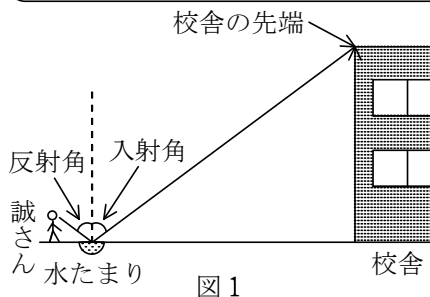


図1

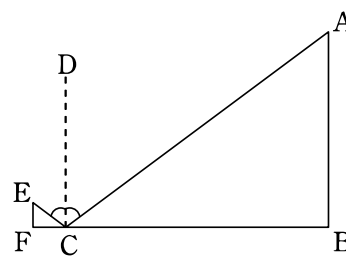


図2

(1) 図2において△ABCと△EFCが相似であることを、次のように証明した。

(ア) ～ (エ) に適当な数、記号またはことばを書き入れなさい。

【証明】

△ABCと△EFCにおいて

$$\angle ACB = 90^\circ - \angle (\text{ア}), \quad \angle ECF = 90^\circ - \angle (\text{イ})$$

光の入射角と反射角は等しいので  $\angle (\text{ア}) = \angle (\text{イ})$

よって、 $\angle ACB = \angle ECF$  ..... ①

また、 $\angle ABC = \angle EFC = (\text{ウ})^\circ$  ..... ②

①, ② から、 $(\text{エ})$  がそれぞれ等しいので、 $\triangle ABC \sim \triangle EFC$

(2) EF=1.5 m, FC=2 m, BC=16 m のとき、校舎の高さABを求めなさい。

＜今日のひとこと＞

私は頭がよいわけではない。ただ、人よりも長い時間、問題と向き合うようにしている。

(アルバート・アインシュタイン)

Q

(1) (ア)  $\triangle ACD$  (イ)  $\triangle ECD$  (ウ)  $90^\circ$  (エ) 2組の角 (2)  $12\text{ m}$ 

Q

1) (ア)  $\triangle ACD$ (イ)  $\triangle ECD$ (ウ)  $90^\circ$ 

(エ) 2組の角

(2)  $\triangle ABC \sim \triangle EFC$  であるから

$$AB : EF = BC : FC$$

$$AB : 1.5 = 16 : 2$$

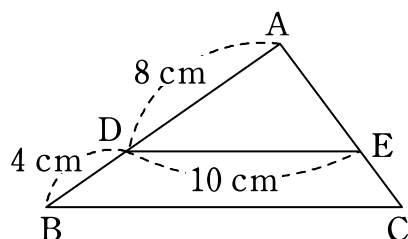
よって

$$AB = 12\text{ m}$$

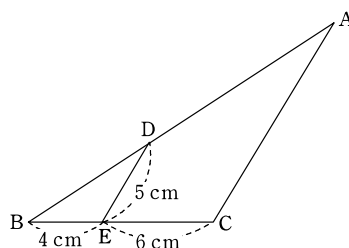


**Q1** 下の図で、次の問いに答えなさい。

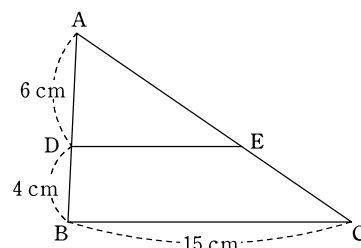
①  $BC \parallel DE$  のとき、 $BC$  の長さを求めなさい。



②  $CA \parallel DE$  のとき、 $CA$  の長さを求めなさい。

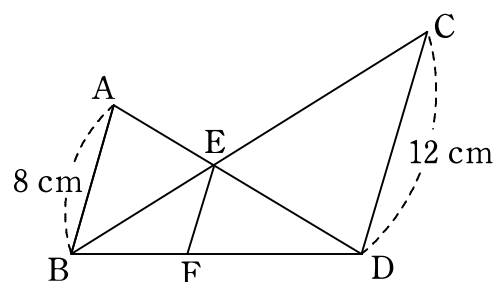


③  $BC \parallel DE$  のとき、 $DE$  の長さを求めなさい。



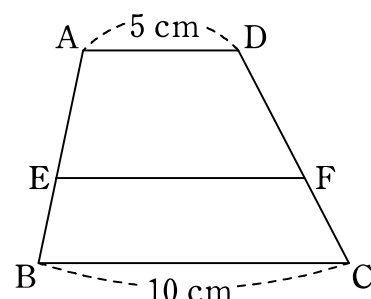
**Q2** 右の図で、 $AB$ 、 $EF$  はどちらも  $CD$  と平行である。 $AB = 8 \text{ cm}$ 、 $CD = 12 \text{ cm}$  のとき、次の問いに答えよ。

①  $BF : FD$  を求めなさい。



② 線分  $EF$  の長さを求めなさい。

**Q3** 右の図で、 $AD \parallel EF \parallel BC$ 、 $DF : FC = 3 : 2$  のとき、 $EF$  の長さを求めなさい。



＜今日のひとこと＞

清潔感とか、明るさ、やさしさ、美しさをすべて兼ね備えている男が魅力的に見える？  
それよりも普通で、飾らずにいることのほうがカッコいいよ。(木村拓哉)

Q1

①  $BC = 15 \text{ cm}$

②  $AC = \frac{25}{2} \text{ cm}$

③  $DE = 9 \text{ cm}$

Q2

①  $BF : FD = 2 : 3$

②  $EF = \frac{24}{5} \text{ cm}$

Q3

$EF = 8 \text{ cm}$

Q1

下の図で、次の問いに答えなさい。

①  $DE \parallel BC$  だから

$DE : BC = AD : AB$

$AB = 8 + 4 = 12 \text{ (cm)}$  だから

$10 : BC = 8 : 12$

$10 : BC = 2 : 3$

よって、 $BC = 15 \text{ cm}$

②  $DE \parallel AC$  だから

$DE : AC = BE : BC$

$BC = 4 + 6 = 10 \text{ (cm)}$  だから

$5 : AC = 4 : 10$

よって、 $AC = \frac{25}{2} \text{ cm}$

③  $DE \parallel BC$  だから

$AD : AB = DE : BC$

よって  $6 : (6 + 4) = DE : 15$

$10DE = 6 \times 15$

$DE = 9 \text{ (cm)}$

Q2

①  $AB \parallel CD$  より  $AE : ED = AB : CD$

$= 8 : 12 = 2 : 3$

$AB \parallel EF$  より  $BF : FD = AE : ED$

よって  $BF : FD = 2 : 3$

②  $AB \parallel EF$  より  $EF : AB = DE : DA$

$= 3 : (3 + 2)$

よって  $EF : 8 = 3 : 5$

$EF \times 5 = 8 \times 3$

したがって  $EF = \frac{24}{5} \text{ cm}$

Q3

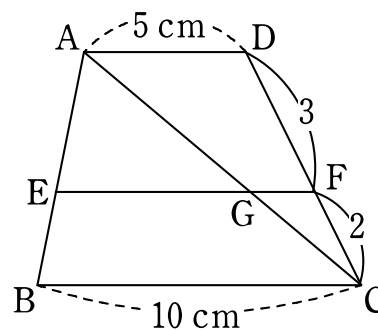
右の図のように、Gを定める。

$AD \parallel EF \parallel BC$  であるから

$EG = 10 \times \frac{3}{3+2} = 6 \text{ (cm)}$

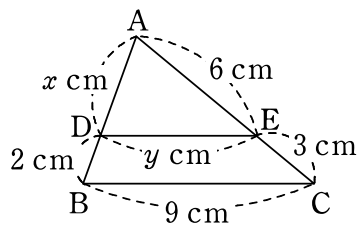
$GF = 5 \times \frac{2}{3+2} = 2 \text{ (cm)}$

よって  $EF = EG + GF = 6 + 2 = 8 \text{ (cm)}$

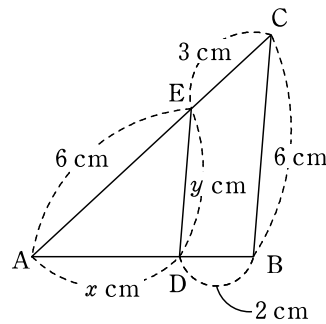


**Q1** 下の図で、 $BC \parallel DE$ である。このとき、 $x$ 、 $y$ の長さを求めなさい。

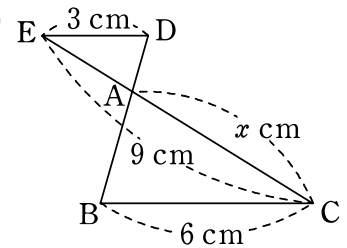
①



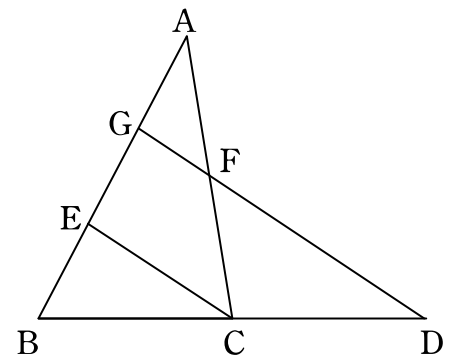
②



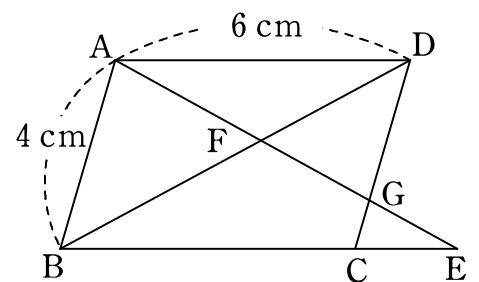
③



**Q2** 右の図で  $BC = CD$ ， $CE \parallel DG$  とする。F は AC と DG の交点で、 $AF = GF = 2$  cm， $CF = 3$  cm のとき、DF の長さを求めなさい。



**Q3** 右の図のような平行四辺形 ABCD がある。BC の延長上に  $CE = 2$  cm となる点 E をとり、AE と BD、CD との交点をそれぞれ F、G とする。  
(1) 線分 DG の長さを求めなさい。



(2)  $BF : FD$  を求めなさい。

＜今日のひとこと＞

本当にみんなに喜ばれる料理というのはね、好きなものも嫌いなものも、同じようにおいしく食べられる料理のことなんだよ。(ジャムおじさん)

Q1 ①  $x = 4$   $y = 6$     ②  $x = 4$   $y = 4$     ③  $x = 3$

Q2  $DF = 8 \text{ cm}$

Q3  $BF : FD = 4 : 3$

Q1 下の図で、 $BC \parallel DE$ である。このとき、 $x$ 、 $y$ の値を求めなさい。

①  $DE \parallel BC$ だから

$$AD : DB = AE : EC$$

$$x : 2 = 6 : 3$$

$$x \times 3 = 2 \times 6$$

よって  $x = 4$

また  $AE : AC = DE : BC$

$$6 : (6 + 3) = y : 9$$

$$6 \times 9 = 9 \times y$$

よって  $y = 6$

②  $DE \parallel BC$ だから

$$6 : 3 = x : 2$$

これを解くと  $x = 4$

また、 $y : 6 = 6 : (6 + 3)$

これを解くと、 $y = 4$

③  $AE : AC = DE : BC$ より

$$(9 - x) : x = 3 : 6$$

$$(9 - x) \times 6 = x \times 3$$

$$18 - 2x = x$$

$$x = 6$$

Q2  $GF \parallel EC$ より  $GF : EC = AF : AC$

$$2 : EC = 2 : (2 + 3)$$

$$EC = 5 \text{ cm}$$

また、 $BC = CD$ であるから  $EC : GD = BC : BD$

$$5 : GD = 1 : 2$$

$$GD = 10 \text{ cm}$$

よって  $DF = GD - GF = 10 - 2 = 8 \text{ (cm)}$

Q3 (1)  $AD \parallel BE$ だから  $DG : CG = AD : CE$

$$= 6 : 2$$

$$= 3 : 1$$

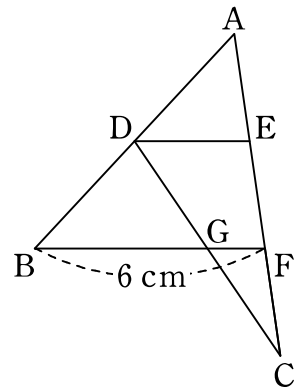
よって、 $DG = \frac{3}{3+1}DC$ だから

$$DG = \frac{3}{4} \times 4 = 3 \text{ (cm)}$$

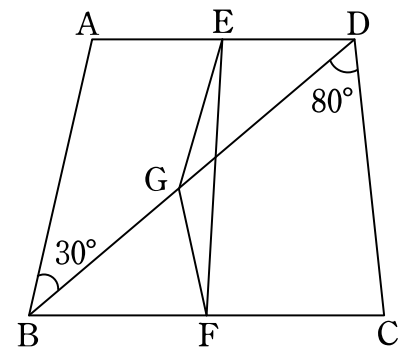
(2)  $AB \parallel DC$ だから  $BF : FD = AB : DG$

よって  $BF : FD = 4 : 3$

- Q1** 右の図において、点 E, F は線分 AC の 3 等分点であり、点 D は線分 AB の中点である。また、BF と CD の交点を G とする。BG の長さを求めなさい。

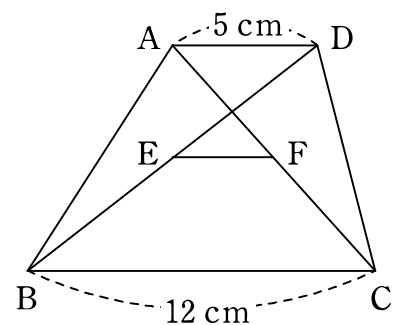


- Q2** 右の図の四角形 ABCD において、 $AB=CD$  であり、線分 AD, BC, BD の中点をそれぞれ E, F, G とする。  
(1)  $\angle EGF$  の大きさを求めなさい。



- (2)  $\triangle EFG$  はどんな三角形か。

- Q3** 右の図のような四角形 ABCD において、 $AD \parallel BC$ ,  $AD=5\text{ cm}$ ,  $BC=12\text{ cm}$ ,  $AF=FC$ ,  $BE=ED$  であるとき、EF の長さを求めなさい。



＜今日のひとこと＞

悪いことをしたのに気がいたら、素直に謝らなくてはいけないよね？ その相手がたとえ、バイキンマンであっても。そうだろ？（アンパンマン）

Q1  $\frac{9}{2}$  cm

Q2 (1)  $130^\circ$  (2) 二等辺三角形

Q3  $\frac{7}{2}$  cm

Q1  $\triangle ABF$  において、点 D、E はそれぞれ辺 AB、AF の中点だから、中点連結定理により

$$DE \parallel BF, DE = \frac{1}{2}BF \text{ よって } DE = 3 \text{ cm}$$

また、 $\triangle CDE$  において、 $GF \parallel DE$  だから  $GF : DE = CF : CE = 1 : 2$

よって  $GF : 3 = 1 : 2$

$$GF = \frac{3}{2} \text{ cm}$$

$$\text{したがって } BG = 6 - \frac{3}{2} = \frac{9}{2} \text{ (cm)}$$

Q2  $\triangle ABD$  で、E、G は、それぞれ辺 AD、BD の中点だから、中点連結定理により

$$EG = \frac{1}{2}AB \text{ ..... ①, } EG \parallel AB \text{ ..... ②}$$

$\triangle BCD$  で、G、F は、それぞれ辺 BD、BC の中点だから、中点連結定理により

$$GF = \frac{1}{2}DC \text{ ..... ③, } GF \parallel DC \text{ ..... ④}$$

(1) ② より  $\angle EGD = 30^\circ$  (同位角)

④ より、 $\angle BGF = 80^\circ$  (同位角) だから

$$\angle FGD = 180^\circ - 80^\circ = 100^\circ$$

よって  $\angle EGF = 30^\circ + 100^\circ = 130^\circ$

(2) ①、③ と  $AB = CD$  より  $EG = GF$  よって、 $\triangle EFG$  は二等辺三角形である。

Q3 直線 DF と辺 BC の交点を G とする。

$\triangle ADF$  と  $\triangle CGF$  において

$$AF = CF \text{ (仮定)}$$

$$\angle AFD = \angle CFG \text{ (対頂角)}$$

$$\angle DAF = \angle GCF \text{ (平行線の錯角)}$$

1 辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle ADF \cong \triangle CGF$$

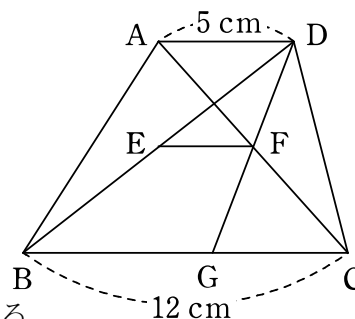
よって、 $DF = GF$  であるから、F は線分 DG の中点である。

また、 $CG = AD = 5 \text{ cm}$  であるから

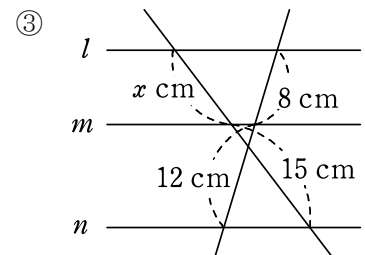
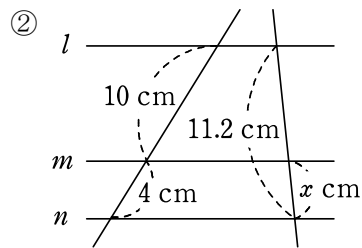
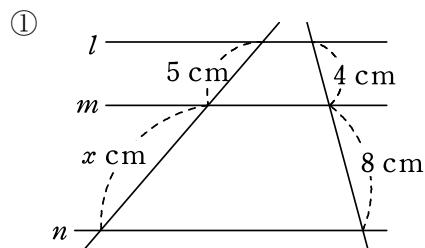
$$BG = 12 - 5 = 7 \text{ (cm)}$$

$\triangle DBG$  において、点 E、F は、それぞれ辺 DB、DG の中点であるから、中点連結定理

$$\text{により } EF = \frac{1}{2}BG = \frac{7}{2} \text{ (cm)}$$

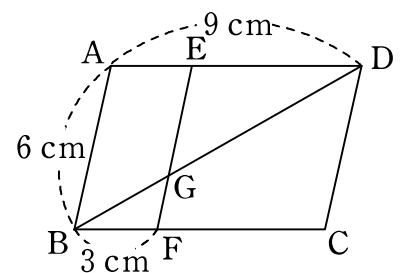


**Q1** 下の図で、 $l \parallel m \parallel n$  のとき、次の  $x$  の長さを求めなさい。

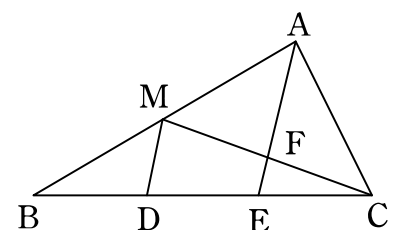


**Q2** 右の図の平行四辺形  $ABCD$  で、 $AB \parallel EF$ 、 $G$  は  $EF$  と  $BD$  の交点である。

$AB = 6 \text{ cm}$ 、 $AD = 9 \text{ cm}$ 、 $BF = 3 \text{ cm}$  のとき、 $EG$  の長さは何  $\text{cm}$  か求めなさい。



**Q3** 右の図の  $\triangle ABC$  において、辺  $AB$  の中点を  $M$ 、辺  $BC$  を 3 等分する点を  $D$ 、 $E$  とし、線分  $AE$  と  $CM$  の交点を  $F$  とする。 $MD = 4 \text{ cm}$  であるとき、線分  $AF$  の長さを求めなさい。



<今日のひとこと>

夢をかなえる秘訣は、4つの「C」に集約される。それは、「Curiosity—好奇心」、「Confidence—自信」、「Courage—勇気」そして、「Constancy—継続」である。(ウォルト・ディズニー)

Q1

①  $x = 10$

②  $x = 32$

③  $x = 10$

Q2

$EG = 4 \text{ (cm)}$

Q3

$AF = 6 \text{ (cm)}$

Q1

下の図で,  $\ell // m // n$  のとき, 次の  $x$  の長さを求めなさい。

①  $5 : x = 4 : 8$  より

$x \times 4 = 5 \times 8$

$x = 10$

②  $(10 + 4) : 4 = 11.2 : x$

$14 \times x = 4 \times 11.2$

$x = 3.2$

③  $x : 15 = 8 : 12$

$x \times 12 = 15 \times 8$

$x = 10$

Q2

 $EG = x \text{ cm}$  とする。

$AB // EF$  より  $EF = AB = 6 \text{ cm}$ ,  $AE = BF = 3 \text{ cm}$

このとき  $FG = (6 - x) \text{ cm}$ ,  $ED = 9 - 3 = 6 \text{ (cm)}$

ここで,  $ED // BF$  より  $EG : FG = ED : FB$

$x : (6 - x) = 6 : 3$

$x \times 3 = (6 - x) \times 6$

$x = 12 - 2x$

$x = 4$

よって  $EG = 4 \text{ cm}$

Q3

 $\triangle ABE$  において, 中点連結定理より

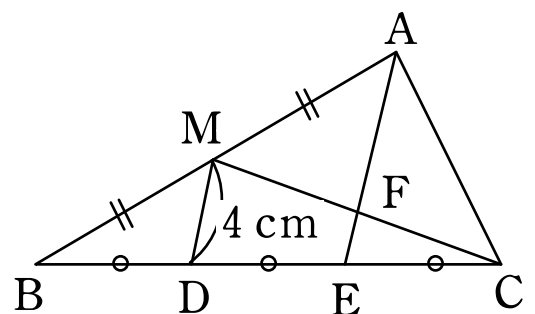
$MD // AE$ ,  $AE = 2MD = 2 \times 4 = 8 \text{ (cm)}$

次に,  $\triangle CMD$  において,

$CE = DE$ ,  $FE // MD$  だから

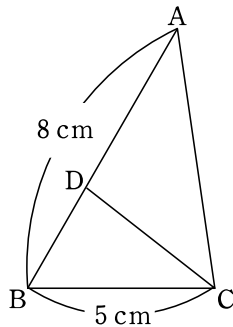
$FE = \frac{1}{2}MD = \frac{1}{2} \times 4 = 2 \text{ (cm)}$

よって  $AF = 8 - 2 = 6 \text{ (cm)}$

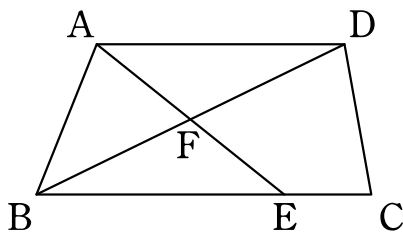




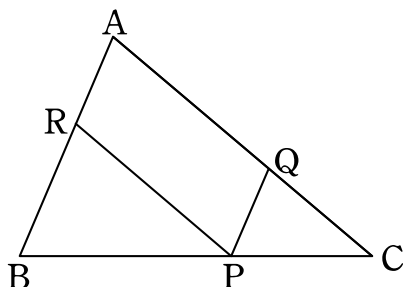
- Q1** 下の図の  $\triangle ABC$  で、 $\angle BCD = \angle CAD$  のとき、2つの  $\triangle ADC$  と  $\triangle DBC$  の面積比を、最も簡単な整数比で答えなさい。



- Q2** 右の図のように、 $AD \parallel BC$ 、 $BC = \frac{4}{3}AD$  である台形  $ABCD$  がある。辺  $BC$  上に  $AD = BE$  となる点  $E$  をとり、線分  $AE$  と線分  $BD$  の交点を  $F$  とする。このとき、台形  $ABCD$  の面積は、 $\triangle ABF$  の面積の何倍か求めなさい。



- Q3** 下の図において、四角形  $ARPQ$  は平行四辺形で、 $BP : PC = 3 : 2$  である。このとき、四角形  $ARPQ$  の面積は三角形  $ABC$  の面積の何倍か。



＜今日のひとこと＞

他人に迷惑をかけないなんてくだらないことを誰が言ったのか知らないんですけども、人間はいるだけでお互いに迷惑なんです。お互いに迷惑をかけあって生きているんだというふうに認識すべきだって僕は思う。(宮崎駿)

Q1  $39 : 25$

Q2  $\frac{14}{3}$  倍

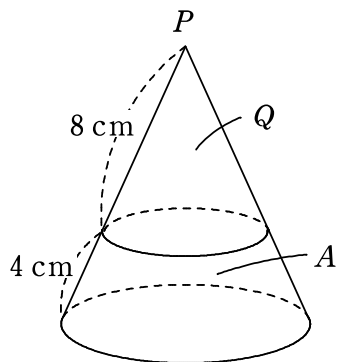
Q3  $\frac{12}{25}$  倍

Q1  $\triangle ABC$  と  $\triangle CBD$  は、2組の角がそれぞれ等しいから、相似である。  
 相似比は、 $AB : CB = 8 : 5$  より、 $\triangle ABC : \triangle CBD = 64 : 25$   
 よって、 $\triangle ADC : \triangle DBC = (64 - 25) : 25$   
 $= 39 : 25$

Q2  $AD \parallel BE$ ,  $AD = BE$  より、向かい合う1組の辺が平行で等しいから、四角形  $ABED$  は平行四辺形である。 $\triangle ABF$  の面積を  $S$  とすると、 $\triangle ABE = 2S$   
 平行四辺形  $ABED$  の面積は、 $\triangle ABE \times 2$  で求められるから、 $2S \times 2 = 4S$   
 $BC = \frac{4}{3}AD = \frac{4}{3}BE$  より、 $BE : BC = 3 : 4$  よって、 $BE : EC = 3 : 1$   
 $\triangle ABE : \triangle DEC = BE : EC = 3 : 1$  だから、 $\triangle DEC = \frac{1}{3}\triangle ABE = \frac{1}{3} \times 2S = \frac{2}{3}S$   
 したがって、台形  $ABCD$  の面積は  $4S + \frac{2}{3}S = \frac{14}{3}S$   
 よって、台形  $ABCD$  の面積は、 $\triangle ABF$  の面積の  $\frac{14}{3}$  倍である。

Q3  $\triangle ABC$  と  $\triangle RBP$  と  $\triangle QPC$  において、  
 $AB \parallel QP$ ,  $AC \parallel RP$  より  $\triangle ABC \sim \triangle RBP \sim \triangle QPC$   
 また、 $BP : PC = 3 : 2$  より  $BP : PC : BC = 3 : 2 : (3 + 2) = 3 : 2 : 5$   
 よって  $\triangle RBP : \triangle QPC : \triangle ABC = 3^2 : 2^2 : 5^2 = 9 : 4 : 25$   
 したがって、 $\frac{\text{四角形 ARPQ}}{\triangle ABC} = \frac{25 - (9 + 4)}{25} = \frac{12}{25}$  より  $\frac{12}{25}$  倍

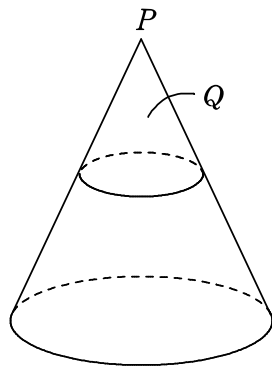
- Q1** 下の図のように、円錐  $P$  を底面に平行な平面で切り、円錐  $Q$  と、 $P$  から  $Q$  を取り除いた立体  $A$  に分ける。円錐  $P$  の体積が  $108\pi \text{ cm}^3$  のとき、次の問いに答えよ。



(1) 円錐  $Q$  の体積を求めなさい。

(2) 立体  $A$  の体積を求めなさい。

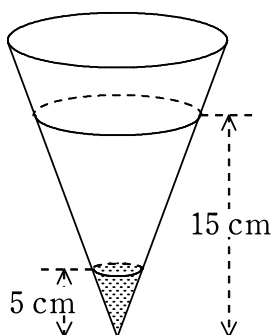
- Q2** 下の図のように、円錐  $P$  を底面に平行な平面で切り、上部の円錐を  $Q$  とする。円錐  $Q$  の高さが、円錐  $P$  の高さの半分であるとき、次の問いに答えよ。



(1)  $P$  の表面積が  $108\pi \text{ cm}^2$  のとき、 $Q$  の表面積を求めなさい。

(2)  $Q$  の体積が  $12\pi \text{ cm}^3$  のとき、 $P$  の体積を求めなさい。

- Q3** 下の図のような円錐の容器に、 $540 \text{ cm}^3$  の水を入れると深さが  $15 \text{ cm}$  になった。この容器から水を抜いて、深さを  $5 \text{ cm}$  にしたとき、抜いた水の体積を求めなさい。



### <今日のひとこと>

本当の勇気とは、自分の弱い心に打ち勝つことだよ。包み隠さず本当のことを、正々堂々と言える者こそ、本当の勇気のある強い者なんだ。(スナフキン『ムーミン』)

Q1

(1) 円錐  $P$  と円錐  $Q$  は相似であり、その相似比は

$$12 : 8 = 3 : 2$$

体積の比は、相似比の 3 乗に等しいから、 $Q$  の体積を  $V \text{ cm}^3$  とすると

$$108\pi : V = 3^3 : 2^3$$

これを解くと  $V = 32\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

(2) (1) より、円錐  $Q$  の体積は  $32\pi \text{ cm}^3$  であるから、立体  $A$  の体積は

$$108\pi - 32\pi = 76\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

Q2

(1) 円錐  $P$  と円錐  $Q$  は相似であり、相似比は  $2 : 1$

表面積の比は、相似比の 2 乗に等しいから、 $Q$  の表面積を  $S \text{ cm}^2$  とすると

$$108\pi : S = 2^2 : 1^2 \quad \text{これを解くと} \quad S = 27\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

(2) 体積の比は、相似比の 3 乗に等しいから、 $P$  の体積を  $V \text{ cm}^3$  とすると

$$V : 12\pi = 2^3 : 1^3 \quad \text{これを解くと} \quad V = 96\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

Q3

円錐の容器に入る、高さが  $15 \text{ cm}$  の円錐と高さが  $5 \text{ cm}$  の円錐は相似である。

相似比は  $15 : 5 = 3 : 1$  よって、体積比は  $3^3 : 1^3 = 27 : 1$

この容器に、深さ  $5 \text{ cm}$  まで入っている水の体積を  $V$  とすると、

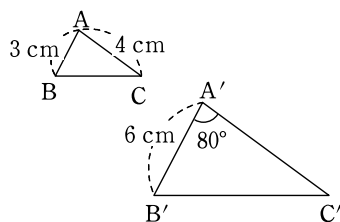
$$540 : V = 27 : 1$$

$$V \times 27 = 540 \times 1$$

$$V = 20 \text{ (cm}^3\text{)}$$

したがって、抜いた水の体積は、 $540 - 20 = 520 \text{ (cm}^3\text{)}$

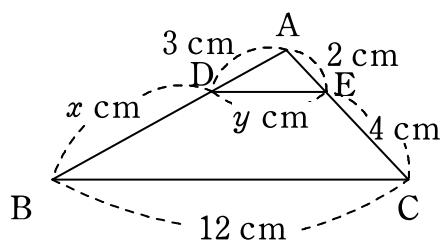
- 1 下の図は、 $\triangle ABC \sim \triangle A'B'C'$  である。このとき、次の問いに答えなさい。



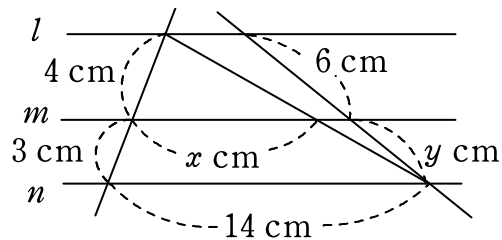
- ①  $\angle A$  の大きさを求めなさい。
- ②  $A'C'$  の長さを求めなさい。

- 2 次の  $x$ ,  $y$  の長さを求めなさい。

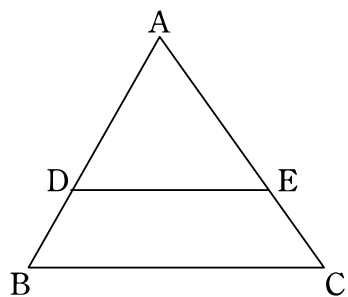
- ①  $DE \parallel BC$



- ②  $l \parallel m \parallel n$

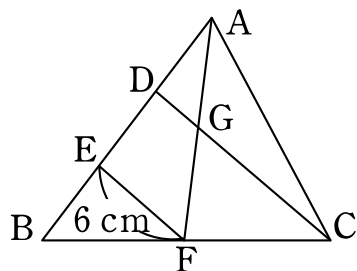


- 3 下の図で、 $DE \parallel BC$ 、 $AD : DB = 2 : 1$  であり、 $\triangle ABC$  の面積が  $27 \text{ cm}^2$  であるとき、次の問いに答えなさい。



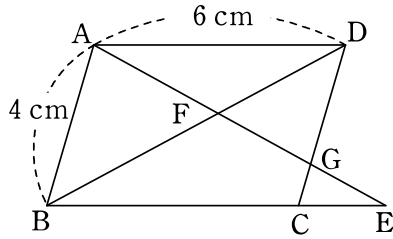
- ①  $\triangle ADE$  の面積を求めなさい。
- ② 四角形  $DBCE$  の面積を求めなさい。

- 4 下の図の  $\triangle ABC$  で、辺  $BC$  の中点を  $F$ 、辺  $AB$  を 3 等分する点を  $D$ ,  $E$  とし、 $AF$  と  $CD$  の交点を  $G$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。



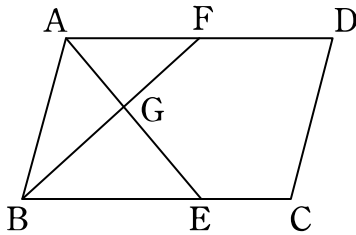
- ①  $DC$  の長さを求めなさい。
- ②  $GC$  の長さを求めなさい。

- 5 下の図のような平行四辺形 $ABCD$ がある。 $BC$ の延長上に、 $CE = 2\text{ cm}$ となる点 $E$ をとり、 $AE$ と $BD$ 、 $CD$ との交点をそれぞれ $F$ 、 $G$ とする。このとき、次の問いに答えなさい。



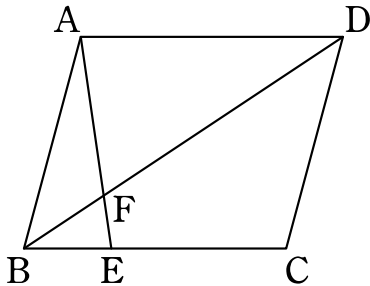
- ① 線分 $DG$ の長さを求めなさい。
- ②  $BF : FD$ を求めなさい。

- 6 下の図のように、平行四辺形 $ABCD$ があり、辺 $BC$ 、 $AD$ 上にそれぞれ、 $BE : EC = 2 : 1$ 、 $AF : FD = 1 : 1$ となる点 $E$ 、 $F$ をとる。線分 $AE$ と $BF$ の交点を $G$ とすると、次の問いに答えなさい。

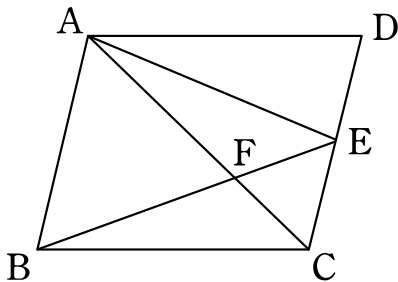


- ①  $\triangle AGF \sim \triangle EGB$ であることを証明しなさい。
- ②  $AG : GE$ を求めなさい。

- 7 下の図の $\square ABCD$ で、点 $E$ は辺 $BC$ 上の点で、 $BE : EC = 1 : 2$ である。 $AE$ と $BD$ の交点を $F$ 、 $\triangle BEF$ の面積を $4\text{ cm}^2$ とする。このとき、 $\triangle AFD$ の面積を求めなさい。



- 8 下の図で、 $\square ABCD$ の辺 $CD$ の中点を $E$ として、 $AC$ と $BE$ の交点を $F$ とする。このとき、 $\triangle AFE$ と $\square ABCD$ の面積比を求めなさい。



1

①

$$\angle A = \quad \circ$$

②

$$A'C' = \quad \text{cm}$$

5

①

$$DG = \quad \text{cm}$$

②

$$BF : FD =$$

2

①

$$x = \quad \text{cm}, y = \quad \text{cm}$$

②

$$x = \quad \text{cm}, y = \quad \text{cm}$$

6

①

②

$$AG : GE =$$

3

①

$$\triangle ADE = \quad \text{cm}^2$$

②

$$\text{四角形DBCE} = \quad \text{cm}^2$$

7

$$\triangle AFD = \quad \text{cm}^2$$

4

①

$$DC = \quad \text{cm}$$

②

$$GC = \quad \text{cm}$$

8

$$\triangle AFE : \square ABCD =$$

1

①  $\angle A = 80^\circ$

②  $A'C' = 8 \text{ cm}$

5

①  $DG = 3 \text{ cm}$

②  $BF : FD = 4 : 3$

2

①  $x = 6 \text{ cm}$  ,  $y = 4 \text{ cm}$

②  $x = 8 \text{ cm}$  ,  $y = \frac{9}{2} \text{ cm}$

6

$\triangle AGF$ と $\triangle EGB$ において

$\angle FAG = \angle BEG$  ( $AD \parallel BC$ )

①  $\angle AFG = \angle EBG$  (平行線の錯角)

2組の角がそれぞれ等しいから

$\triangle AGF \sim \triangle EGB$

②  $AG : GE = 3 : 4$

3

①  $\triangle ADE = 12 \text{ cm}^2$

② 四角形DBCE =  $15 \text{ cm}^2$

7

$\triangle AFD = 36 \text{ cm}^2$

4

①  $DC = 12 \text{ cm}$

②  $GC = 9 \text{ cm}$

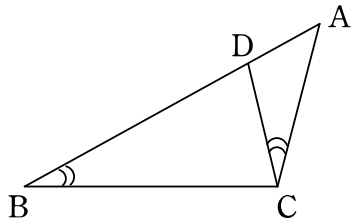
8

$\triangle AFE : \square ABCD = 1 : 6$

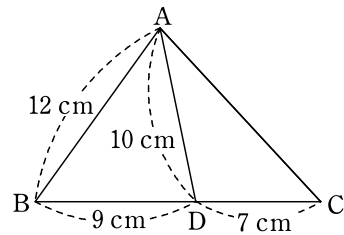


- 1 下の図で、相似な三角形を記号「 $\sim$ 」を使って式で表しなさい。また、そのとき用いた相似条件を書きなさい。ただし、同じ記号の角の大きさは等しいものとする。(4点 $\times$ 4=16点)

①

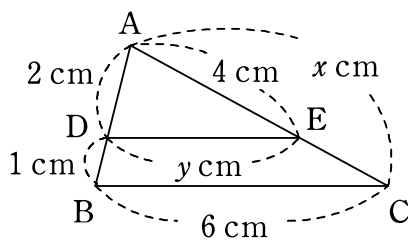


②

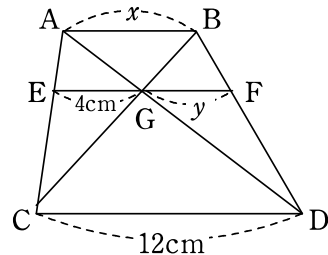


- 2 次の  $x$ ,  $y$  の長さを求めなさい。(4点 $\times$ 4=16点)

①  $DE \parallel BC$



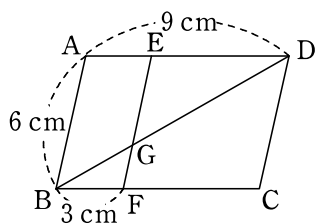
②  $AB \parallel EF \parallel CD$



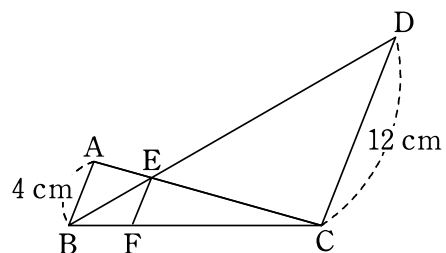
- 3 次の問いに答えなさい。(4点 $\times$ 4=16点)

- ① 相似な2つの図形A, Bがあり、相似比は3:4である。Bの周の長さが64 cm, 面積が80  $\text{cm}^2$  のとき、Aの周の長さとな面積を求めなさい。
- ② 相似な2つの立体A, Bがあり、相似比は1:3である。Bの表面積が126  $\text{cm}^2$ , 体積が81  $\text{cm}^3$  のとき、Aの表面積と体積を求めなさい。

- 4 下の図の平行四辺形ABCDで、 $AB \parallel EF$ ,  $AB = 6 \text{ cm}$ ,  $AD = 9 \text{ cm}$ ,  $BF = 3 \text{ cm}$  のとき、EGの長さを求めなさい。(4点)

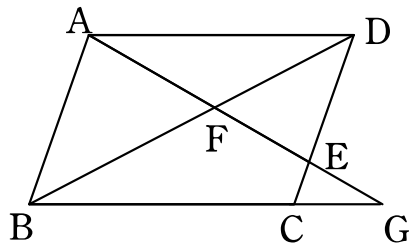


- 5 下の図で、 $AB \parallel EF \parallel DC$  のとき、EFの長さを求めなさい。(4点)



- 6 下の図の平行四辺形  $ABCD$  で、 $CE : ED = 1 : 3$  のとき、次の問いに答えなさい。

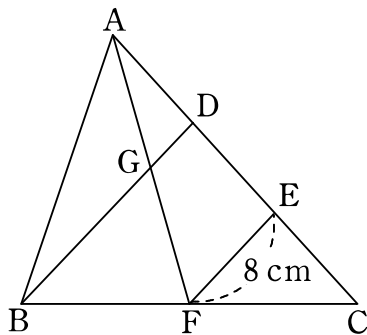
(4 点  $\times$  2 = 8 点)



- ①  $AF : FG$  を求めなさい。

- ②  $EF = 9 \text{ cm}$  のとき、 $AG$  の長さを求めなさい。

- 7 下の図の  $\triangle ABC$  で、点  $D, E$  は辺  $AC$  を 3 等分した点、点  $F$  は辺  $BC$  の中点で、線分  $AF$  と  $BD$  の交点を  $G$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。(4 点  $\times$  2 = 8 点)

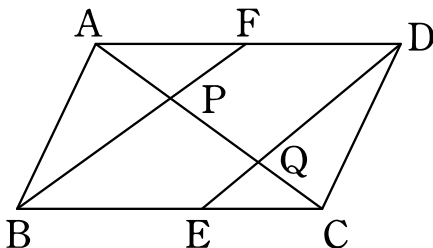


- ①  $BD$  の長さを求めなさい。

- ②  $BG$  の長さを求めなさい。

- 8 下の図のように、平行四辺形  $ABCD$  がある。辺  $BC$  を 3 : 2 に分ける点を  $E$ 、辺  $AD$  の中点を  $F$ 、線分  $FB, DE$  と対角線  $AC$  との交点をそれぞれ  $P, Q$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

(4 点  $\times$  3 = 12 点)

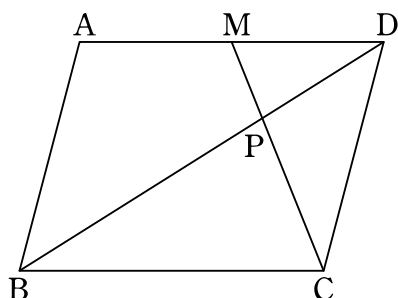


- ①  $DQ : QE$  を求めなさい。

- ②  $\triangle APF$  の面積が  $8 \text{ cm}^2$  のとき、四角形  $FPDQ$  の面積を求めなさい。

- ③  $PQ = 5 \text{ cm}$  のとき、 $QC$  の長さを求めなさい。

- 9 下の図のように、平行四辺形  $ABCD$  がある。辺  $AD$  の中点を  $M$ 、対角線  $BD$  と線分  $CM$  の交点を  $P$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。(① 12 点 + ② 4 点 = 16 点)



- ①  $\triangle PDM \sim \triangle PBC$  であることを証明しなさい。

- ②  $\triangle PDM$  の面積が  $3 \text{ cm}^2$  のとき、四角形  $ABCM$  の面積を求めなさい。

1

式：

①

条件：

式：

②

条件：

2

① | x =                  cm , y =                  cm

② | x =                  cm , y =                  cm

3

周の長さ :                    c m

①

表面積 :  $\text{cm}^2$

②

表面積 :  $\text{cm}^2$

體 積 :                      c m<sup>3</sup>

4

$$E_G = \quad \quad \quad \text{c m}$$

5

$$E_F = \quad \text{eV}$$

6

$$\textcircled{1} \quad A F : F G =$$

② A G = c m

7

① BD = cm

② B G = c m

8

$$\textcircled{1} \quad \text{DQ} : \text{QE} =$$
$$\textcircled{2} \quad \text{c m}^2$$

③  $Q C = c m$

9

①

$$\textcircled{2} \quad \text{c m}^2$$

### ＜数学的な見方・考え方＞

＜ 技 能 ＞

〈知識・理解〉

/28

+

/56

+

/16

3 年 組 番

氏名

点

1	①	式： $\triangle ABC \sim \triangle ACD$
		条件： <b>2組の角がそれぞれ等しい。</b>
②		式： $\triangle ABC \sim \triangle DBA$
		条件： <b>2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。</b>

2	①	$x = 6 \text{ cm}$ , $y = 4 \text{ cm}$
	②	$x = 6 \text{ cm}$ , $y = 4 \text{ cm}$

3	①	周の長さ   : <b>48</b> cm 表面積    : <b>45</b> cm <sup>2</sup>
	②	表面積    : <b>14</b> cm <sup>2</sup> 体 積     : <b>3</b> cm <sup>3</sup>

4	$EG = 4 \text{ cm}$
---	---------------------

5	$EF = 3 \text{ cm}$
---	---------------------

6	①	$AF : FG = 3 : 4$
	②	$AG = 28 \text{ cm}$

7	①	$BD = 16 \text{ cm}$
	②	$BG = 12 \text{ cm}$

8	①	$DQ : QE = 5 : 2$
	②	<b>40</b> cm <sup>2</sup>
	③	$QC = \frac{15}{4} \text{ cm}$

9	①	$\triangle PDM$ と $\triangle PBC$ において、 $\angle PDM = \angle PBC \cdots \text{①}$ (平行線の錯角) $\angle PMD = \angle PCB \cdots \text{②}$ (平行線の錯角) ①, ②より、 <b>2組の角がそれぞれ等しいので、</b> よって、 $\triangle PDM \sim \triangle PBC$
	②	<b>27</b> cm <sup>2</sup>

3 年 組 番

氏名

点

- 1 下の図で、相似な三角形を記号「 $\sim$ 」を使って式で表しなさい。また、そのとき用いた相似条件を書きなさい。ただし、同じ記号の角の大きさは等しいものとする。(4点×4=16点)

① 模範解答参照

② 模範解答参照

- 2 次のx, yの長さを求めなさい。(4点×4=16点)

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 2:3 &= 4:x & 2:3 &= y:6 \\ 2x &= 12 & 3y &= 12 \\ x &= 6 & y &= 4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad AE:AC &= 4:12 = 1:3 \text{ だから,} \\ 2:3 &= 4:x & 1:3 &= y:12 \\ 2x &= 12 & 3y &= 12 \\ x &= 6 & y &= 4 \end{aligned}$$

- 3 次の問いに答えなさい。(4点×4=16点)

- ① 周の長さの比は、相似比に等しいから、Aの周の長さをxとすると、 $x:64=3:4$   
 よって、 $x=48$  (cm)  
 面積の比は、相似比の2乗に等しいから、Aの面積をxとすると、 $x:80=3^2:4^2$   
 $=9:16$   
 よって、 $x=45$  (cm<sup>2</sup>)
- ② 表面積の比は、相似比の2乗に等しいから、Aの表面積をxとすると、 $x:126=1^2:3^2$   
 $=1:9$   
 よって、 $x=14$  (cm<sup>2</sup>)  
 体積の比は、相似比の3乗に等しいから、Aの体積をxとすると、 $x:81=1^3:3^3$   
 $=1:27$   
 よって、 $x=4$  (cm<sup>3</sup>)

- 4 下の図の平行四辺形ABCDで、AB//EF、点GはEFとBDの交点である。AB=6 cm、AD=9 cm、BF=3 cmのとき、EGの長さを求めなさい。(4点)

$$\begin{aligned} DE:DA &= EG:AB \text{ だから,} \\ EG=x \text{ とすると, } 6:9 &= x:6 \\ 9x &= 36 \\ x &= 4 \end{aligned}$$

- 5 下の図で、AB//EF//DCのとき、EFの長さを求めなさい。(4点)

$$\begin{aligned} BF:FC &= BE:ED = AB:DC \\ &= 4:12 = 1:3 \\ BF:BC &= EF:CD \\ 1:4 &= EF:12 \\ 4EF &= 12 \\ EF &= 3 \end{aligned}$$

- 6 下の図の平行四辺形ABCDで、CE:ED=1:3のとき、次の問いに答えなさい。  
 (4点×2=8点)

- ① AF:FGを求めなさい。

$$\begin{aligned} CG:AD &= CE:ED = 1:3 \\ \text{ここで, } AD &= BC \text{ より,} \\ AF:FG &= AD:BG \\ &= 3:(3+1) \\ &= 3:4 \end{aligned}$$

- ② EF=9 cmのとき、AGの長さを求めなさい。

$$\begin{aligned} AB &= DC \text{ より,} \\ FE:FA &= DE:AB = 3:(3+1) = 3:4 \\ \text{よって, } AF &= \frac{4}{3} \times 9 = 12 \text{ (cm)} \\ \text{したがって, } \textcircled{1} \text{ より,} \\ 3:4 &= 12:FG \quad FG=16 \\ AG &= AF+FG=12+16=28 \text{ (cm)} \end{aligned}$$

7

下の図の△ABCで、点D、Eは辺ACを3等分した点、点Fは辺BCの中点で、線分AFとBDの交点をGとする。このとき、次の問いに答えなさい。(4点×2=8点)

- ① BDの長さを求めなさい。

△CBDで、E、FはそれぞれCD、CBの中点だから、  
中点連結定理より、 $EF = \frac{1}{2} BD$ ,  $EF \parallel BD \dots (1)$   
よって、 $BD = 2 EF = 16 \text{ (cm)}$

- ② BGの長さを求めなさい。

△AEFで、(1)より、 $DG \parallel EF$  Dは辺AEの中点だから、Gは辺AFの中点である。  
このとき、中点連結定理より、 $DG = \frac{1}{2} EF = 4 \text{ (cm)}$   
したがって、 $BG = 16 - 4 = 12 \text{ (cm)}$

8

下の図のように、平行四辺形ABCDがある。辺BCを3:2に分ける点をE、辺ADの中点をF、線分FB、DEと対角線ACとの交点をそれぞれP、Qとする。このとき、次の問いに答えなさい。  
(4点×3=12点)

- ① DQ:QEを求めなさい。

$AD \parallel EC$ より、 $DQ:QE = AD:EC = BC:EC = 3:2$

- ② △APFの面積が $8 \text{ cm}^2$  のとき、四角形FPDの面積を求めなさい。

$AF \parallel BC$ より、 $AP:PC = AF:BC = 1:2$   
よって、 $\triangle APF:\triangle ACF = AP:AC = 1:3$   
したがって、 $\triangle ACF = 3 \triangle APF = 3 \times 8 = 24 \text{ (cm}^2\text{)}$   
 $AF = FD$ より、 $\triangle ACD = 2 \triangle ACF = 2 \times 24 = 48 \text{ (cm}^2\text{)}$   
よって、四角形FPDの面積は、 $48 - 8 = 40 \text{ (cm}^2\text{)}$

- ③  $PQ = 5 \text{ cm}$  のとき、QCの長さを求めなさい。

$AD \parallel BC$ より、 $AQ:QC = AD:EC = 5:2$  よって、 $AQ = \frac{5}{7} AC$ ,  $QC = \frac{2}{7} AC$   
さらに、 $AP:PC = AF:BC = 1:2$  よって、 $AP = \frac{1}{3} AC$   
したがって、 $PQ = \frac{5}{7} AC - \frac{1}{3} AC = \frac{8}{21} AC$   
よって、 $\frac{8}{21} AC = 5$   $AC = \frac{105}{8} \text{ (cm)}$  よって、 $QC = \frac{2}{7} \times \frac{105}{8} = \frac{15}{4} \text{ (cm)}$

9

下の図のように、平行四辺形ABCDがある。辺ADの中点をM、対角線BDと線分CMの交点をPとする。このとき、次の問いに答えなさい。(①12点+②4点=16点)

- ① △PDM $\sim$ △PBCであることを証明しなさい。 模範解答参照

- ② △PDMの面積が $3 \text{ cm}^2$  のとき、四角形ABCMの面積を求めなさい。

△PDMと△PBCの相似比は、 $DM:BC = 1:2$   
ここで、 $\triangle PDM:\triangle PDC = PM:PC$   
 $3:\triangle PDC = 1:2$   
よって、 $\triangle PDC = 6 \text{ (cm}^2\text{)}$  したがって、 $\triangle CDM = 3 + 6 = 9 \text{ (cm}^2\text{)}$   
このとき、 $\triangle ACM = 9 \text{ (cm}^2\text{)}$   $\triangle ABC = 9 \times 2 = 18 \text{ (cm}^2\text{)}$   
よって、求める面積は、 $9 + 18 = 27 \text{ (cm}^2\text{)}$